第 14 講 【近代編】ウィーン体制
PART3 ウィーン体制の崩壊

Chapter 1　社会主義思想の発展

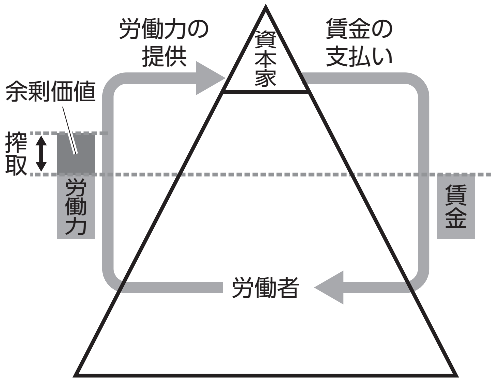
目標
社会主義思想が出現した背景を考えよう。
マルクスの科学的社会主義が，どのように社会主義を実現しようとしたのかをおさえよう。

1　社会主義の発生と初期の社会主義思想

①〔　　　　　　　　　　　　〕の出現

資本主義の発展に伴い，貧富の差，労働問題など，資本主義社会の矛盾が生じる

→私有財産を廃止し，生産手段を共有して平等な社会を目指す思想が出現



資本家と労働者の構造

②空想的社会主義

A 〔　　　　　　　　　　　　〕（イギリス）

工場法の成立に尽力したほか，ニューラナークで模範工場を運営。ニューハーモニー村を設立するも，失敗

B 〔　　　　　　　　　　　　　　　〕，**フーリエ**など。**ルイ＝ブラン**は国家による生産統制を主張（いずれもフランス）

③無政府主義（アナーキズム）

A 〔　　　　　　　　　　　　〕（フランス）　無政府主義の先駆者。著書は『財産とは何か』

B 〔　　　　　　　　　　　　〕（ロシア）　マルクスと対立

資本家による労働者搾取

2　マルクスの科学的社会主義

①**科学的社会主義**の思想

弁証法的唯物論と階級闘争理論により，資本主義の没落を予言

②〔　　　　　　　　　　　　〕

1848 年，ドイツの〔　　　　　　　　　　〕と〔　　　　　　　　　　　　〕が発表。労働者の団結を訴える

③〔　　　　　　　〕

マルクスが理論を確立。後世に大きな影響を与える

④**第一インターナショナル**の成立

1864 年，社会主義者の国際的組織として結成される

まとめ

資本主義社会では労働者が抑圧されたため，生産手段を共有して平等な社会を目指す社会主義思想が誕生した。

労働者の団結によって階級闘争に勝利し，資本家を打倒して社会主義を実現しようとした。

Chapter 2　フランス二月革命と「1848年革命」

目標

二月革命によるフランスの政治情勢の変遷を学ぼう。

ドイツの統一問題が, 三月革命を経てどのように決着したのかを確認しよう。

1　二月革命

①七月王政期のフランス

七月王政期に産業革命が進展し，中小ブルジョワジーと労働者が成長

→国王**ルイ = フィリップ**が上層ブルジョワジーを優遇し，専制政治を行う（銀行家の王）

②選挙権要求運動

市民は**「改革宴会」**を開催し，選挙権を要求

→ギゾー内閣は「改革宴会」を禁止し，選挙権を制限

③〔　　　　　　　　〕の勃発

1848 年 2 月，パリの市民が蜂起。国王は亡命

→〔　　　　　　　　　　〕が成立

→臨時政府はブルジョワジーが中心だったが，**ルイ = ブラン**などの社会主義者も参画

④社会主義者とブルジョワジーの対立

社会主義者は失業者救済のため〔　　　　　　　　　　〕を設立するが，資本家や農民は反発

→**四月選挙**で社会主義者は敗北。労働者が蜂起するが（**六月蜂起**），鎮圧される

⑤〔　　　　　　　　　　　　　　　　〕（ナポレオンの甥）の大統領就任

ナポレオンの権威によって政治を統括。**1851 年クーデタ**で大統領権限を拡大

→翌 52 年に国民投票で〔　　　　　　　　　　　　　　〕となる（**第二帝政**）

2　三月革命

①〔　　　　　　　　〕の勃発

ウィーンとベルリンで勃発

→二月革命の影響でおこった独立を求める運動などは「**1848 年革命**」,

〔　　　　　　　　　　〕と呼ばれる

②ウィーン三月革命

メッテルニヒが追放される。帝国内の諸民族が独立・自治を求めて反発運動をおこす

A　ハンガリー

〔　　　　　　　　　　〕の指導の下にマジャール人の独立運動がおこる

B　ベーメン（ボヘミア）

スラヴ民族会議がプラハで開かれる

→諸民族間の利害対立などにより革命運動は失敗，弾圧される

③ベルリン三月革命

ドイツ統一に関する〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕が開かれる

→〔　　　　　　　　〕主義（オーストリアを含むドイツ統一）と，

〔　　　　　　　　〕主義（オーストリアを除いてプロイセンを中心にドイツを統一）

が対立

→**小ドイツ主義**が勝利するが，プロイセン王の戴冠拒否で失敗。議会は弾圧される

④反動政治の進展

革命運動が失敗した後，オーストリア，ドイツでは反動的な政治が行われた

3　二月革命の影響

①イギリス

チャーティスト運動が高揚

②ポーランド

独立運動がおこるが，ロシアにより鎮圧される

③イタリア

〔　　　　　　　　　　〕を組織した〔　　　　　　　　　　　〕が「**ローマ共和国**」

を指導し，統一運動を展開

→フランスの介入で失敗

まとめ

二月革命の結果，資本家と労働者の対立が顕著となったが，ルイ＝ナポレオンが大統領に就任して独裁を行った。

フランクフルト国民議会では大ドイツ主義と小ドイツ主義が対立し，プロイセン王の戴冠拒否でドイツの統一は失敗した。

第14講 PART3　確認問題

1 ニューラナークでの模範工場運営などで知られる社会主義者はだれか。

① サン＝シモン　② フーリエ
③ ルイ＝ブラン　④ オーウェン

2 『財産とは何か』を著し，無政府主義の先駆者とされるのはだれか。

① バクーニン　② シェイエス
③ プルードン　④ ミラボー

3 マルクスとエンゲルスが労働者の団結を訴えた文書はどれか。

① 『共産党宣言』　② 「95か条の論題」
③ 「ドイツ国民に告ぐ」　④ 「権利の宣言」

4 社会主義の理論を確立したマルクスの著書はどれか。

① 『統治二論』　② 『資本論』
③ 『社会契約論』　④ 『国富論』

5 二月革命直後に成立したフランスの政治体制はどれか。

① 第一共和政　② 第二共和政
③ 第二帝政　④ 大統領制

6 ウィーン三月革命の影響を受けてハンガリーで独立運動を指導した人物はだれか。

① ルイ＝ナポレオン　② ミュンツァー
③ コシュート　④ コシチューシコ

7 ベルリン三月革命後にドイツ統一に関して開かれた会議はどれか。

① スラヴ民族会議　② 「改革宴会」
③ フランクフルト国民議会　④ ロンドン会議

8 青年イタリアを組織した人物はだれか。

① オコンネル　② マラー
③ ギゾー　④ マッツィーニ

第 14 講　PART 3　確認問題 解答

1 解答：④

工場法の成立に尽力したほか，ニューラナークの模範工場運営で知られるのはイギリスの**オーウェン**である。他の 3 人はいずれもフランスの空想的社会主義者。

2 解答：③

プルードンは国家権力を否定する無政府主義（アナーキズム）の先駆者とされる。『財産とは何か』を著し，私有財産制を批判した。

3 解答：①

マルクスとエンゲルスは『**共産党宣言**』を発表し，労働者の団結と社会革命を訴えた。

4 解答：②

マルクスは『**資本論**』において資本主義の没落を予言し，社会主義の理論を確立した。③の『社会契約論』はフランスの啓蒙思想家ルソーの著書である。

5 解答：②

1848 年，二月革命により七月王政が倒れ，フランスは**第二共和政**となった。その後，1852 年にはルイ = ナポレオンがナポレオン 3 世となり，第二帝政を開始した。

6 解答：③

オーストリア帝国からのハンガリー独立を指導したのは，**コシュート**である。

7 解答：③

ベルリン三月革命後に開かれた**フランクフルト国民議会**では，ドイツの統一が議論されたが失敗した。①のスラヴ民族会議は，スラヴ民族の自立についての会議。

8 解答：④

イタリアの統一を目指す政治結社・青年イタリアは，**マッツィーニ**によって結成された。